

○事業所名	放課後等デイサービス ひだまり		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2025年 12月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2025年 11月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門講師によるプログラム●作業療法士による運動遊び</li> <li>●音楽療法、●絵画教室 の他多様なプログラムで「できた！」を楽しく体験し意欲や自信につなげます。</li> <li>・子どもの自主性に任せた役割、創造的な自由遊び</li> <li>・就労を見据えたプログラムも行っている</li> </ul>	生活の基本 はき・拭き掃除、皿洗い、洗濯物たたみ 子どもたちが自ら役割を見つけ主体的に行動する環境作り ・日々のクラスリーダー はじめの会などの司会 (自己肯定感を育み自信へと繋げる) ・ひだまりで体験できるお仕事チャレンジ ・キッズワーク	2025年度は課題だった保護者参加の取り組みが前進し 父の会、母の会を開催。 Xmasコンサートでは親御さんの 想像以上に成長した姿を見てもらえました。 ▶保護者参加型の「子どもの成長と一緒に実感できる場」を作る
2	避難訓練の取り組み 「自分の命を守る」自然災害だけではなく、不審者からの身の守り方など幅広く取り組んでいる 2～3週間に1回は行っている	・全員が取り組めるよう曜日を振り分けて実施 ・ヘルメットは直ぐ被れるよう玄関に並べて置いている ・国内で地震が起きた日はすぐ避難行動がとれる体制で過ごす。避難袋・緊急連絡先 職員の役割分担	・ご家族で災害や避難について話し合ってもらえるようなツールを提供したい。
3	・職員間のコミュニケーションが良好で情報共有が円滑に行われている	日々のミーティング ・保護者からの連絡、相談の共有ができています。 ・当日の利用児の留意点・支援方針・方法等具体的に支援内容が共有される。 役割分担でより良い支援が提供できる。 ・臨機応変に職員同士がフォローし合い支援の幅が広がる。	・職員がPDCAを回していることを意識できる工夫をする

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	思い切り身体を動かして遊べる、発散できるスペースがない。 2階も療育室として使用＝らせん階段で安全性の問題が有る。	・スペースが十分とは言えない。	・天気の良い日はレベルを合わせたグループを作り、屋外で思い切り身体を動かせるプログラムを増やす。 ・長期休みでは外出行事プログラムを増やす。
2	・1日20人定員ため、職員の送迎・事務作業の負担が大きい。	・ドライバーを募集しているが確保が難しい。	人員募集のポスターを地域のスーパー、人家の塀等に貼らせて頂く。
3	・各種マニュアルについて、職員の認識がやや低い。	事故防止マニュアル、感染症対策マニュアル等がすぐに手に取り見れなかった→改善済	タイムカードと同じ場所に、職員行動指針や各種マニュアルを貼りだし・設置(済)